

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

1 目指す姿と数値目標

使命感

畜水産業の良きパートナーとして、食卓に安心と美味しさをお届けすること。飼は食を司るとの使命のもと、持続的発展に寄与する。

温室効果ガス削減
30%

2 中長期の経営戦略

1. 飼料セグメント強化

畜産飼料で環境配慮・差別化飼料を拡販。水産飼料で低魚粉・無魚粉飼料拡販と新製品開発加速。営業・研究人員増員育成。

2. その他事業の成長加速

鶏卵は特殊卵販売強化。肥料は神栖工場増産と堆肥入り肥料拡販。畜産用機器は海外市場強化。保険代理業は畜産保険販売強化。

3. サステナビリティ経営

温室効果ガス30%削減目標。働きやすい職場環境と人的資本投資。処遇改善と採用強化。リスク管理委員会活動推進。

3 対処すべき課題

① 市場環境変化への対応

- ・人口減少と畜水産物生産動向の変化
- ・鳥インフルエンザや豚熱等疾病発生
- ・穀物・為替相場乱高下と地政学リスク

② コスト増加への対処

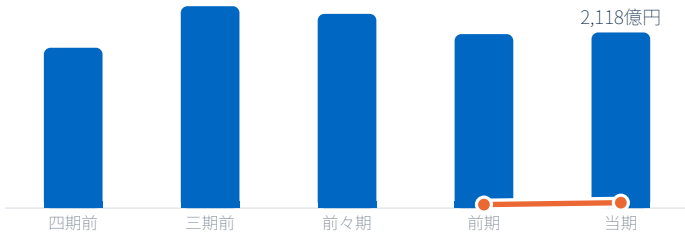
- ・飼料価格安定基金負担金のさらなる増加
- ・設備投資による減価償却費増加

面接で使えるポイント

- ・創業1949年から配合飼料の総合メーカーとして、自社一貫生産設備を活かして特性ある飼料開発に取り組む姿勢。
- ・2030年までに温室効果ガス排出量を2020年度比30%削減する環境目標と、持続的な畜水産業発展への貢献。
- ・お客様と共に課題を見つけ解決することを大切に、確かな信頼関係を築いて共に成長するDNA。

証券コード 2053

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
2,118億円営業利益率
3.1%財務健康度
50点 / 100点

将来性 曇り時々雨 / 就活偏差値 56.2（当サイト算出の参考指標）

平均年収
785万円

食料品内 28位/120社

平均年齢
40.3歳

食料品内 79位/121社

平均勤続
14.8年

食料品内 67位/121社

女性管理職
1.3%

食料品内 99位/106社

男性育休
44.4%

食料品内 80位/92社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

